

添付資料 3

別記様式第 2 号 (その 2 の 1)

教育課程等の概要														
(薬学研究科薬学専攻)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	病院薬剤学特論	1・2前		1		○			3	1	1	2		オムニバス
	地域医療薬剤学特論	1・2後		1		○			1	2				オムニバス
	医療統計学特論	1・2前		1		○			2		1			オムニバス
	医薬品安全性学特論	1・2後		1		○			2					オムニバス
	薬剤疫学特論	1・2後		1		○			2		1			オムニバス
	製剤学特論	1・2前		1		○			2		1	2		オムニバス
	薬物動態学特論	1・2後		1		○			1	1		1		
	薬物送達学特論	1・2前		1		○			1	1				
	薬物治療学特論	1・2前		1		○			2	1	1	1		オムニバス
	分子薬理学特論	1・2後		1		○			2	1		1		オムニバス
	病態分子生理学特論	1・2後		1		○			2	1	1	2		オムニバス
	分子細胞生物学特論	1・2前		1		○			2	1		3		オムニバス
	生体分子物性学特論	1・2前		1		○			3		1	1		オムニバス
	免疫学特論	1・2後		1		○			2		1	1		オムニバス
	生命医薬科学特論	1・2後		1		○			2	1		2		オムニバス
	漢方薬物学特論	1・2前		1		○					1			オムニバス
	医薬品開発・一般薬特論	1・2前		1		○			3					オムニバス
	医薬化学特論	1・2後		1		○			3	1	1	2		オムニバス
	生体成分分析学特論	1・2前		1		○			2	1		2		オムニバス
	代謝生化学特論	1・2後		1		○			3		2	4		オムニバス
	分子毒性学特論	1・2前		1		○			1	1	1			
	衛生化学特論	1・2前		1		○			1		1	1		
	環境衛生学特論	1・2後		1		○			1			2		
	放射性医薬品学特論	1・2後		1		○			2		1			オムニバス
	病院実務研修 I	1通		4				○	1	1	1	1		
	病院実務研修 II	1前・後		1				○	1	1	1	1		
薬学演習 I	1通		2				○	33	12	13	23			
薬学演習 II	2通		2				○	33	12	13	23			
薬学演習 III	3通		2				○	33	12	13	23			
薬学演習 IV	4通		2				○	33	12	13	23			
薬学課題特別研究	1~4		12				○	33	12	13	23			
小計 (31科目)		—	20	29	0		—	33	12	13	23			
合計 (31科目)		—	20	29	0		—	33	12	13	23			
学位又は称号	博士(薬学)		学位又は学科の分野			薬学関係								
修了要件及び履修方法								授業期間等						
4年以上在籍し、臨床薬学履修コースは講義科目6単位、病院実務研修 I 4単位、薬学演習8単位、薬学課題特別研究12単位を修得し、研究指導を受けた上、学位論文を提出しその審査及び最終試験に合格すること、薬学履修コースは講義科目9単位、病院実務研修 II 1単位、薬学演習8単位、薬学課題特別研究12単位を修得し、研究指導を受けた上、学位論文を提出しその審査及び最終試験に合格すること。 臨床薬学履修コースで社会人経験者で病院実務研修 I を免除された者、または薬学履修コースで病院実務研修 II を免除された者は講義科目10単位、薬学演習8単位、病院課題特別研究12単位を修得し、研究指導を受けた上、学位論文を提出しその審査及び最終試験に合格すること。								1 学年の学期区分			2 学期			
								1 学期の授業期間			15週			
								1 時限の授業時間			90分			